

製品安全データシート

Material Safety Data Sheet

1. 製造者情報	
作成日	2004年4月12日
会社名	三菱電線工業株式会社
住所(本社)	〒114-0023 東京都北区滝野川5-5-5
担当部門	冷熱事業統括室 技術部
連絡先	住所 〒532-0033 大阪府大阪市淀川区新高2-9-17 電話番号 06-6399-1669 FAX番号 06-6399-1142
2. 製品名	蓄熱材 MHS-32 MHS-40 MHS-47 MHS-52
3. 物質の特定	
単一製品・混合物の区別	混合物
成分	パラフィン類, 樹脂, 添加材 詳細は企業秘密のため公開できない
化学式または構造式	混合物のため特定できない
その他	塩素化合物、窒素化合物等燃焼時有害な物質は含まない
4. 危険有害性の分類	
分類の名称	有害物分類基準に該当しない
危険性	指定可燃物
有害性	現在までの所有用な情報なし
環境影響	現在までの所有用な情報なし
5. 応急措置	包袋または容器中での使用が前提である
眼に入った場合	清浄な水で15分以上洗浄し、必要に応じ医師の診断を受ける
皮膚に付着した場合	水と石鹸で十分に洗浄する。必要に応じ医師の診断を受ける
吸入した場合	新鮮な空気のある場所に移動し、保温、安静の上必要に応じて医師の診断を受ける。呼吸が止まった場合及び呼吸が弱い場合は、救命医療を受けること
飲み込んだ場合	口の中を水で洗い、無理に吐き出さず、医師の診断を受けること
6. 火災時の措置	
消火方法	油火災に準ずる 消火作業は、風上から行う 危険で無ければ、火災区域から製品を移動する 関係者以外は安全な場所に避難させる 注水は火災を拡大し危険な場合がある
消火剤	初期火災には粉末、炭酸ガス、砂等を使用する 大規模火災の際は、泡消火剤を用いて空気を遮断することが有効である
7. 漏洩時の措置	全ての着火源を速やかに取り除き、漏洩箇所の漏れを止める 火災に至らない場合は、散水による冷却が有効である 少量の場合は固化後、回収する 大量の場合は盛り土で囲って流出を防止し、冷却固化後空容器に回収する 地下、下水道、河川等への流出防止を行うこと

8. 取扱い及び保管上の注意	
取扱い	包装を傷つけたり、中身を取り出したりしないこと 食べないこと 手荒な扱いはしないこと 火気、高温体を避けること
保管	屋内常温下で保管すること。炎天下の暴露禁止 保管数量については所轄の消防署に相談し、指示を受けること 火気、スパーク等が発生しない所に保管すること
9. 暴露防止措置	
管理濃度	規定なし
許容濃度	規定なし
10. 物理 / 化学的性質	
外観等	室温で白色～茶褐色固体
融点	見かけ上 100
比重	約 0.9 (室温)
溶解度	水に不溶
揮発性	なし
11. 危険性情報	
引火点	154 ~ 216
燃焼性	あり
自然発火性	なし
水との反応性	なし
酸化性	なし
自己反応性・爆発性	なし
安定性・反応性	安定性：良好 反応性：なし
12. 有害性情報	
急性毒性	現在までの所有用な情報なし
癌原生	現在までの所有用な情報なし
その他	現在までの所有用な情報なし 飲むと下痢、嘔吐する可能性がある 眼に入ると炎症を起こす可能性がある 皮膚に触れると炎症を起こす可能性がある 蒸気を吸入すると気分が悪くなる事がある
13. 環境影響情報	
分解性	現在までの所有用な情報なし
蓄積性	現在までの所有用な情報なし
魚毒性	現在までの所有用な情報なし
その他	現在までの所有用な情報なし
14. 廃棄上の注意	
	産業廃棄物として法規に従い処理する 投棄禁止
15. 輸送上の注意	
	著しく摩擦または動揺しないように運搬する事

16. 適用法令	消防法 指定可燃物 その他、廃棄及び汚染防止に関する関連法規
----------	-----------------------------------

17. その他	
事故・災害事例	報告なし

本書は、本製品に関して安全な取り扱いを確保するための参考情報を示すものとして、取り扱う事業者
に提供されるものです。取り扱う事業者は本書を参考として、自らの責任において、取り扱いの基準を定め、
必要な措置を講じることを充分ご理解のうえ、本書をご使用されるようお願いいたします。

従って、本書そのものは安全に関してなんらかの保証をするものではありません。